

教科	器楽探究	単位数	2 単位
学科・年次	普通科 3 年次	必修・選択	選択（学校設定科目）

1. 学習目標

器楽に関する専門的な学習を通して、楽曲の表現内容を理解し、表現意図を明確にして、創造的に表現する能力を養う

2. 学習計画

月	題材名	教材名	学習活動
4	・音楽の基礎知識を確認しよう ・キーボード奏の基本をマスターしよう	「四季より 春」 「アヴィニヨンの橋の上で」他	・音楽の三要素を確認し、合奏に必要な基礎知識を学習する。 ・鍵盤楽器で独奏、合奏する。
5	・読譜力を高めよう	「スタンドバイミー」 「イエスタデイ」他	・楽曲構成を理解する。 ・音楽の構成・表現要素を理解する。
6	・弦楽器の基本奏法をマスターしよう	「ロングロングアゴー」他	・弦楽器の基本奏法を身につける。
7	・弦楽器を工夫して演奏しよう	「星に願いを」 「カノン」他	・弦楽器の様々な奏法を身につけ、工夫して演奏する。
9	・アンサンブルに取り組もう	「メヌエット」 「ラヴァースコンチェルト」他	・原曲とアレンジ曲を比較して聴く。 ・各グループに分かれて演奏し、アンサンブルによる音の広がりを味わう。
10	・アンサンブルに取り組もう	「大きな古時計」 「ジュピター」他	・アンサンブル曲を発表する。
11	・打楽器アンサンブルに取り組み、表現を工夫して演奏しよう	「ボレロ」 「ウィリアムテル序曲」他	・さまざまな打楽器を活用したアンサンブルで表現の豊かさを味わう。
12	・発表会に向けての取り組み	各個人の選曲（自由曲）	・これまでの音楽活動体験をもとに、器楽アンサンブルによる表現の喜びを味わう。
1	・個人の発表会を行い、表現力と鑑賞力を高めよう	各個人の自由曲発表	・発表会に向けての練習を通し、個人の技術を高め、他の人の演奏を聴いて鑑賞力を高める。
2	発表会	各グループによる発表	・自分達の音楽表現を発表するとともに、他のグループの演奏を鑑賞する。

3	一年間のまとめ	復習とまとめ 合奏曲3曲	・各楽器の基本奏法を習得し、演奏する。
---	---------	-----------------	---------------------

3. 評価の観点及び評価方法

① 評価は4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
いろいろな楽器の特質や奏法、視奏、曲の構成及び曲想に関心を持ち、意欲的に器楽表現をしている	楽器固有の表現方法や美しさを感じ取って器楽表現を工夫している	楽器固有の表現方法で美しく器楽表現する技能を身につけている	さまざまな種類の音楽の特徴に関心を持ち、意欲的に聴いている。

② 評価の方法

学習の取り組み状況、実施課題進捗状況、学習プリント、期末考査、授業態度を総合的に判断して行います。